



さむかわ学びっ子育成事業

寒川町では、「主体的・対話的で深い学びの授業」の実現に向けて、各学校で講師を招聘し校内研究についてご指導をいただいております。また、小・中8校というスケールメリットを生かして、校内研究における公開講演会・授業研究会を開催し、実践についての交流を図っています。

令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響があり、さむかわ学びっ子育成事業についても例年通りとは行かないところもありましたが、校内研究を柱とした「主体的・対話的で深い学び」の授業改善の実現に向けて、各学校での研究に生かすことができるよう取り組んでおります。

寒川小学校
校内研究テーマ
やりたい!知りたい!伝えたい!
の気持ちがあふれる子どもの育成

今年度は、昨年度の研究の課題から、自ら課題を発見し、主体的、能動的に活動に取り組むことをテーマに研究を進めています。子どもたちが「やりたい!」「こうするとうだろう?」など、積極的に主体的な発言が飛び交うように取り組んでいます。

一之宮小学校

校内研究テーマ
主体的に学習に取り組む子どもの育成
～指導と評価の一体化を目指して～

今年度は、国語科を中心に、より主体的に学習に取り組むことができるような授業について研究をしています。児童の興味や関心・意欲を高め、考えを深められるようにしていくためにはどう授業を展開するのがよいか考えたり、学習内での姿をどう見取って評価につなげたりするか、評価場面や評価方法についても研修を深め、指導と評価の一体化を目指し、取り組んでいます。

旭小学校

校内研究テーマ
自ら課題を見つける旭の子
～問いを立てる活動を通して～

「問いを立てる」ことは、学びに向かう力を育み、受動だけでなく自分から事象に向かっていく力につながると考えています。自分で問いを立てることで取り組む対象を見出す問題発見の第一歩として行っています。すなわち問いを立てることによって、「課題を見つける」、「解決方法を考える」、「実践する」、「振り返る」という主体的な学びができる子どもの育成を目指して、研究に取り組んでいます。

小谷小学校

校内研究テーマ
問いがにつながる授業を目指して

本研究では、「聴き方・話し方」の育成を学校全体の共通基盤に位置づけ、児童から出た疑問や発見である「問い」をつなげて考え方を深める授業を算数科で目指しています。教師が一方向的に話すのではなく、児童の発言があふれる授業を意識して改善を行っています。昨年度までの研究であるUDの視点を大切に、今年度は新学習指導要領の中で求められている算数科の授業を目指し、研究に取り組んでいます。

<研究テーマ>
確かな学力を身につける教育の推進
～豊かな心と確かな力 瞳輝く寒川の子～

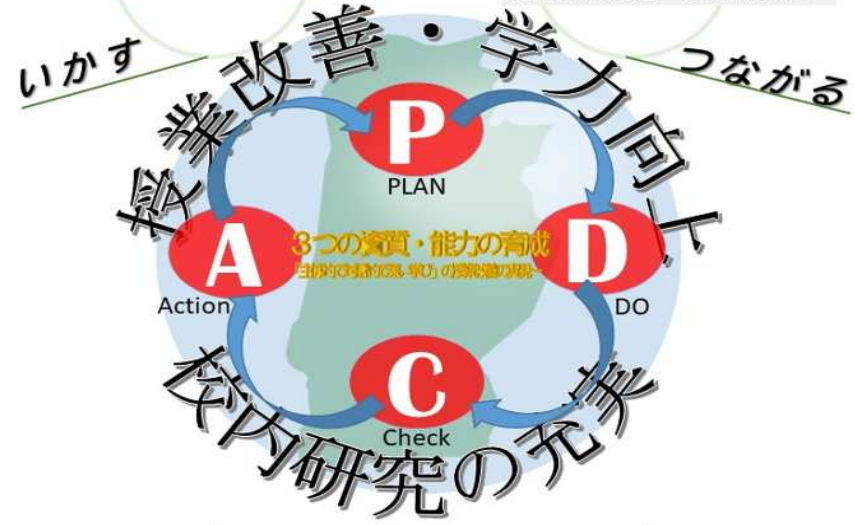
令和2年度 かながわ学びづくり推進地域研究委託事業 さむかわ学びっ子育成事業

～これから求められる資質・能力の育成をめざして～

各学校での活用
講師による公開講演・研究会

校内研究等で獲得した
学習方法等の実践と
見取りの徹底

校内研究の一層の推進に資
するため講師による指導・
助言のポイントを明確にし
た公開講演会・公開研究会



町のスケールメリットを生かした交流

- 公開講演会・公開研究会の各校への周知
- 学びっ子育成事業推進委員会における情報共有
- 学校教育だよりによる発信

かかわりあう

南小学校
校内研究テーマ
自ら考え、行動できる みなみの子を育てる
～言葉を通して、思考力・表現力を育てる～

「しっかりと話を聞ける子」「自分の考えを筋道立てて話せる子」「自分たちで主体的に考えを交流し、課題と解決できる子」を目指す児童像としてきました。3年間の研究を経た今年度は、改めて児童の実態を教職員全体で把握し、研究のグランドデザインを創り上げていきます。また、これまでの指導案検討や授業後の研究協議の型も継続し、教員一人ひとりの授業力向上を目指し、研究に取り組んでいます。

寒川中学校

校内研究テーマ
みんなで学び合い・高め合える学校づくり
～みんなにこころ 一生懸命 個々のニーズに応じたユニバーサルデザインを目指して～

昨年度は、UD化を念頭に置いた授業実践に取り組みました。今年度はさらに授業のUD化についての深い理解と、生徒個々のニーズに応じた授業実践に取り組むことで、「より多く」の生徒にとってわかりやすく、学びやすく配慮された教育をデザインし、みんなで学び合い・高め合える学校を目指し、研究に取り組んでいます。

旭が丘中学校

校内研究テーマ
主発問によって、深い学びが展開される授業づくり
～生徒の見方・考え方・視点のチェンジ～

旭が丘中学校では、近年「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業実践を行っています。今年度は、深い学びを生み出すにはどのような「発問」が効果的か、そして「深い学び」をどのように見取り評価するのか、学習指導要領改訂を見据えながら全職員で研究しています。また、自主的な勉強会である「丘スタ」も3年目に入り、教職経験の少ない先生方を中心に、様々なテーマに沿った実践報告やアイデアの共有などを行っています。

寒川東中学校

校内研究テーマ
「たしかな力」をつけるための授業の工夫
～「教えて考えさせる授業」を通して～

引き続き「教えて考えさせる授業」の考え方に基づいた授業を行い、「たしかな力」をつけることを目指します。今年度は、これまでに明らかになった成果と課題を踏まえ、「予習の活用」「理解深化」「自己評価」の3つのグループを作り、研究を進めています。グループでの協議や全員が1回以上行う校内公開授業などお互いの実践を共有し、よりよい授業づくりができるよう取り組んでいます。